

h30年度4月から9月分 ご意見・ご提言

NO.	受理日時	ご意見内容	回答内容
1	平成30年5月上旬	<p>小学校の登下校について意見させていただきます。</p> <p>不審者が相次ぐ中、殺人事件まで発展していることもあります。</p> <p>歩いて登下校するのは一番いいことかもしれませんが、いつ自分の子供が事件に巻き込まれるかわからない時代になりました。</p> <p>小学校に通学バスを導入していただきたいです。</p> <p>小さい子におむつ無料券を配る・こどもの国利用券を配ることもありがたいことではありますが、私個人的には子供の命を守ることを考えていただけることの方がはるかに嬉しく思います。</p> <p>もしくは、警備員を通学路に配置するなど、考慮頂けると幸いです。</p>	<p>ご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>現在、市内の小学校においては、徒歩通学を基本としております。通学に当たっては、児童への安全教育や安全指導を行いながら、場合によっては集団による登下校や地域での見守り等により安全な登下校に努めているところです。</p> <p>ご意見のとおり不審者による不幸な事件が相次いでいる中、児童一人ひとりがより安全に日々通学することを願うお気持ちは述べられたとおりと存じます。</p> <p>しかしながら、通学バスの運行については基本的に遠距離通学対策が主となりますので、今回の新潟の事件が自宅近くで発生したことを考えると、通学バスを防犯上の視点で運行することは難しいところであり、また、学校区ごとに広範囲に及ぶ通学路に警備員を配置することも困難であります。</p> <p>安全確保につきましては、学校、家庭、地域、行政が一体となり、地域の実情に合わせたさまざまな取組が進むよう、今後も引き続き関係者で協議をしていきたいと考えておりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。</p>

h30年度4月から9月分 ご意見・ご提言

NO.	受理日時	ご意見内容	回答内容
2	平成30年9月上旬	<p>この度の地震による停電の際の、街のサービスなどの情報、告知について、砂川市はどのような対策をとっていたのか、また、今後、どのようにしていこうとしているのか知りたい。というも、広報車が通っていたのは何となく聞こえたが、内容はわからず。Twitterは砂川市は無く、〇〇や〇〇などの近隣の情報のみ。FMなかそらちは、砂川の情報をいつ頃伝えているのかわからず。お風呂はどこがやっているのか、どこで充電ができるのかなど、もっと周知すべきと思います。普段の台風時など、TVやラジオで、臨時休校の情報も砂川市はほとんど言われません。〇〇や〇〇は言われるのになぜだろうと思っています。今回も、見る限りTVのテロップで砂川の情報を見ることはなかったです。どのような、情報をどのように挙げていこうとしているのかを詳しく知りたいし、普段から周知すべきと思います。また、砂川市は冬の停電に対してどのような、対策をとっているのでしょうか？自家発電できる場所はどこなんです？段ボールベッドなどは準備しているのでしょうか？</p>	<p>ご質問ありがとうございます。</p> <p>この度の停電の対応として砂川市では、避難所の場所や充電可能な箇所、公共交通機関の運行状況、学校の休校情報、ごみの収集、公共施設の休館情報、市内の飲食店営業情報、各イベントの中止情報などについて、主にホームページに掲載して周知を図りました。</p> <p>また、避難所の情報など特に重要なお知らせについてUHB(チャンネル8)の地デジ広報、広報車などでも周知を図り、学校の休校については連絡網などを通じ、もれなく情報伝達したところです。</p> <p>今回、電力の復旧時期が明らかにならず、物流も不安定な中、街のサービスについても限定的であったり不安定な状況だったかと思えます。確実ではない情報やあいまいな情報は二次災害を招く恐れもあるため発信することができませんし、発信しないしてほしいという店舗もございました。市では確かな情報を速やかに多くの方にお伝えするように努めてはいましたが、情報が行き届いていない方がいらっしゃったことはこちらでも把握しております。今後は、周知方法等を含め、災害時でもできるだけ安心して生活を送っていただけるような対策を検討していきたいと考えています。</p> <p>また、情報の取得方法や、いざという時の備えについてより多くの方にご理解いただけるように努めて参りたいと存じます。</p> <p>冬季の停電についてですが、市の備蓄として毛布やポータブルの暖房器具などを用意しています。</p> <p>簡易的なベッドも少数ですが備蓄しています。自家発電できる避難所は総合体育館、公民館です。</p> <p>しかし、備蓄量には限界がありますし、自家発電できる時間にも限りがあります。</p> <p>冬季で長期にわたる避難所生活が必要になった場合は、避難者数も多くなると思われます。</p> <p>万が一そのような状況になった場合でも落ち着いて、安全な生活ができるように、市で行う災害対策と住民の皆様をお願いしたいことを防災訓練時などあらゆる機会を通じて多くの方にお伝えし、ご理解いただきたいと考えています。</p>